

特徴点が値を持っている場合、画像の弁別時には値が近いほど、高い重み付けを生成することとします。もっとも値が近いノードに高い重みで投票します。

入力と出力の2層のニューロネットワークで、基本的な弁別学習をすると言いましたが、大丈夫でしょうか。直感的に言って、平面での分離しかできないというもので良いと思っています。それは、画素単位に評価を複数持つからです。線分ですと、曲率を3近傍とか、10近傍とか、画像の大きさを考慮した長さまでの傾向について線分を評価して、ニューロンの入力としています。

それと、**Deep Learning** にならない例で、パターン認識するシステムを前回提案しましたが、次のような場合には **Deep Learning** であります。

- (1) 頭、胴体、手、足、その他をそれぞれ弁別するニューロを構成する。
- (2) 人物とその他を弁別するニューロを構成する。

- (1) の弁別でいくつかの判定のボヤけがあったり、人物を判定した後でないとはっきり「手」だと言えないというような場合があります。それを(2)の段階で明確にするのです。

人物の判定でも、顔画像を対象しているかとか、全体の立像とか、全体のしゃがんだ画像とか、そんな場合によって、いくつかのネットワークがつくられるはずで

いくつかの状況によって弁別をしていき、一つの結論に至るのです。

おわり